

コンテスト選考状況及び本日の流れ

商務サービスグループ
消費・流通政策課

2022年12月

SUPER-DXコンテストの選考状況

- 書類審査を通過した22事業にヒアリング審査を実施し、8事業を選出。
- 本日の検討会において最終審査を実施し、3事業を選出。
- 最終選出事業は、令和5年2月、第57回スーパーマーケットトレードショー2023にて、表彰式及びプレゼンテーションを実施予定。また、リテールテックJAPANでも登壇を予定。

実施済み

本日実施

応募締切
(9月16日)

書類選考

ヒアリング審査
(11月上旬)

最終審査
(12月16日)

- 流通・小売業、また、それらを取り巻くサプライチェーン全体が抱える課題を解決するデジタル事業・サービスを募集。
- 計39事業から応募を受付。

- 事務局による書類選考によって、22事業を選出。
- 応募事業者の結果を通知。(10月中旬)
- 書類選考通過企業のサービス概要等については、事例集という形で別途とりまとめ予定。

- 事務局による各応募事業へのヒアリング審査を実施し、7事業程度を選出予定。

- 検討会においてプレゼンテーションを実施。
- 参加委員・オブザーバー・一般傍聴者の投票によって3事業程度を選出予定。
- 選出事業は、来年2月のスーパーマーケットトレードショーにてプレゼンテーション、リテールテックJAPANへの参加を予定。

コンテスト登壇企業（8事業）

分類		企業名	事業内容
経営資源の効率化	サプライチェーン効率化	株式会社CBcloud	配送パートナーと小売企業を直接つなぐ配送プラットフォーム
		株式会社HataLuck and Person	本部からの指示をBYODでシフトワーカーまで漏れなく共有し、店舗における実行力を高め、そのプロセスを可視化・分析し、改善を加速させて、生産性を高めるシステム
		株式会社MENOU	ノーコードでどんな検査にも対応できる検査AIを作成可能な開発プラットフォーム
	需要予測の高度化	ハルモニア株式会社	販売・廃棄データ分析をもとにした製造数調整と値引率の最適化システム
顧客への付加価値向上	消費意欲の活性化	AWL株式会社	デジタルサイネージと組み合わせて、来客者の属性や視聴の有無と時間を計測できるAIカメラ
		株式会社アドインテ	オンライン・オフラインで得られるデータを活用し、広告を効果的に配信する仕組みを構築
	顧客接点の創出	株式会社10X	多店舗運営の小売・流通事業者を対象としたECや店舗受け取りなどの顧客体験の実現とサプライチェーン構築を支えるプラットフォーム
	流通企業のDX促進/内製化	D&Sソリューションズ株式会社	各種データを預けるだけで、リテールメディア運用やPOS分析、トレンド把握が可能

本日の流れ（最終審査実施方法）

審査委員		オブザーバー・一般傍聴者
会場参加	オンライン参加	
審査	各事業者からのプレゼン終了後、評価項目※に従って、点数付けを実施（15点満点） ※①イノベーションの度合い・サービスの新規性 ②ビジネスとしての魅力度（提供価値、市場規模、競合優位性） ③事業者自身のサービス提供力（技術、人材）	全8社からのプレゼン終了後、最も優秀だと感じた1社を選定
採点・投票	配布した採点用紙に審査結果を記入	Teamsの投票機能で1人1社に投票
集計	委員の採点結果を集計 （1事業者あたり300点満点（審査委員1人15点×20人））	投票の多かった事業者に点数を配分 （1位30点、2位20点、3位10点）
優秀事業決定	委員 + オブザーバー・一般傍聴者による審査結果の合計点数が高い上位3社を選出	